

相模原の
生んだ
戯作者

ミニ展示企画

仙客亭柏琳と草双紙



現在、放送中の大河ドラマ「べらぼう」。物語も佳境を迎えてきました。ドラマの中で「青表紙」、「黄表紙」といった江戸時代の書物の名前を良く耳にします。それらの書物を総称し草双紙と呼んでいます。

さて皆様は、その草双紙の戯作者が、相模原市南区磯部にもいたことをご存じですか？その戯作者の名前は、「仙客亭 柏琳(せんかくてい はくりん)※」といいます。

今回は、皆様に「仙客亭 柏琳」について、もっと知っていただきたくミニ展示企画を開催します。ぜひお立ち寄りください。 ※本名 荒井 金次郎



オリジナル漫画「仙客亭柏琳ものがたり」を無料配布します（数に限りがあります）。

【期間】 令和 7 年12月18日(木)～令和 8 年1月14日(水)

【場所】 新磯公民館 1階 ロビー

【主管】 新磯公民館 相武台公民館